

40 日常点検の実施について

1 日常点検

危険物施設では、毎年、維持管理が不十分であったことに起因する火災や流出事故が発生しています。

事故の発生防止、異常の早期発見には定期点検（法定点検）のみならず、日常点検（自主点検）を行うことが大変重要です。始業時、終業時等に設備点検や危険物の在庫管理を実施し、事故発生防止に努めましょう。

2 事故事例

- ① 消防機関による給油取扱所の立入検査時に、廃油タンクの漏えい検査管から油分が確認された。何らかの理由により地下タンク上部マンホール内にオーバーフローした廃油分が、経年劣化によって発生した亀裂により周辺土壌へ浸潤したものと考えられる。

なお、この給油取扱所では日常点検が行われていなかった。（H20）

- ② 一般取扱所（熱処理工場）において、屋根に取り付けられている換気扇（直径約1メートル）で強制換気中、換気扇のモーターリード線の劣化により短絡し出火した。

なお、この一般取扱所では換気扇の点検清掃が行われていなかった。（H20）



維持管理不十分が原因で発生した流出事故の例

出典：総務省消防庁「危険物等事故報告オンライン処理システム」